

小須戸地区公民館



公民館事業紹介

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5 TEL (0250) 25-5715 FAX (0250) 38-5210 E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ



・Facebookの情報も随時更新中

今年もやります



門松づくり



12月11日(土) 9:30~11:30

- 会場 小須戸まちづくりセンター
対象 小学生とその保護者(祖父母と孫 または 親子)
定員 先着 8組
参加費 1,000円(当日持参してください)
持ち物 花ばさみ、マスク
申込み期間 11月15日(月)~11月30日(火)

作ってお持ちかえりできます

◆門松(かどまつ)は年神様を家に迎えるための依り代としてお飾りする日本の伝統文化です。新しい年に向け、祖父母または親子で作ってみませんか。

お申し込み先:小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

\*新型コロナウイルス感染の拡大状況により、今後、中止・延期もあります。当日、風邪症状(37.5度以上の熱、せき)のある人は参加できません。講座参加の際には、マスクの着用をお願いします。

小須戸地区公民館



はじめての LEATHERCRAFT レザークラフト 体験会

新型コロナの影響で、おうち時間をどのように過ごしていますか?身近な日用品を制作することで、モノづくりの楽しさを体感し、新しい趣味と仲間づくりを始めませんか?

- 日時:令和3年12月17日(金) 午後7時~8時
会場:小須戸まちづくりセンター 2階 調理室
内容:キーケースを作ってみよう
対象:中学生以上 9名(先着順)
講師:公民館職員
参加費:600円(材料費として)
持ち物:マスク・筆記用具
申込み方法:下記の方法でお願いします

小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715 (平日午前8時半~午後5時)へ電話

申込み期間:11月15日(月)~12月3日(金)

\*新型コロナウイルス感染の拡大状況により、今後、中止・延期もあります。当日、風邪症状(37.5度以上の熱、せき)のある人は参加できません。講座参加の際には、マスクの着用をお願いします。

キーケースの制作例



小須戸今昔展 vol.6 「小須戸小学校」

(協力:小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ'S)



①昭和58年(1983年)

小須戸小学校は、昭和30年に小須戸、横水、新保小学校3校統合により、新たに統合校舎が現中学校真向かいに造られた。昭和48年には開校100周年を迎えた。



②平成元年(1989年)

昭和61年に現在の雁巻に移転しモダンな新校舎が築造された。周辺では中央1号線などの道路整備や地域開発が進み、一面の田んぼが住宅地変わった。



③令和2年(2020年)

現校舎には34年の歳月が流れている。今はGIGAスクールとして生徒1人に1台のタブレットが配備され授業にICTを活用している。

「今と昔の子どもたち」



白井 芳昭さん(小須戸)

私は昭和24年に隣の生まれ狭い長屋に生まれ、隣所には年上、同年、年下と大勢の子供たちがいました。その頃は、今と違って各家庭にテレビやゲームなど無く、学校から帰ってくる時、暗

くなるまで皆で広場で野球やビー玉などやっていました。私の子供が小学生の頃は、支部子供会で海水浴や近くの公園でキャンプなどやりました。今は昔と違って子供が少なく、外で遊んでい

夏休みのラジオ体操や学校のプールもなくになりました。私の孫など見てもコロナのせいもあるのか、涼しい自分の部屋でテレビゲーム...iPad

なっていると、皆様が幸せな家族家庭になりますように。



おはなしのせかいへ ~絵本の読み聞かせと語り~

◆日時 12月18日(土)午前10時半~11時 ◆会場 小須戸まちづくりセンター1階保育室 ◆対象 どなたでも ◆申し込み不要 「手づくりのクリスマスプレゼント」もあります!

# 「小須戸地区高齢者クラブ百寿会」が第29回「B&G 財団会長杯ゲートボール大会」で優勝しました

9月28日(火)秋葉区七日町の新津B&G海洋センターにおいて、「第29回B&G財団会長杯ゲートボール大会」が開催されました。

エントリーのあった、こがね町・西島・チーム美幸・善道・矢代田B・小須戸の全6チーム36名で競技を行った結果、「小須戸チーム」が見事優勝しました。

小須戸地区高齢者クラブ百寿会は、毎週月・水・金の9時~12時に小須戸中学校グラウンド脇ゲートボールコートで練習しています。

生涯スポーツとして始めてみたいという方は、真保さん(☎:38-3974)までご連絡ください。

### ▼練習の様子



◆大会結果◆
優勝 小須戸
準優勝 こがね町
第3位 美幸町
第4位 西島



▲表彰状

## 新潟商工会議所会頭賞

彫刻 部門

### 「きょうだい」

武内 幸彦 さん(松ヶ丘)



### 受賞のコメント

孫をモデルにしました。兄と妹を夫々一つの作品として制作しましたが、二つをまとめたことで兄妹の繋がりを出せたと思います。

「新潟市美術展(市展)」が10月13日(水)から24日(日)まで中央区西大畑町の新潟市美術館で開催され、全7部門587点の中から、小須戸地区では松ヶ丘の武内幸彦さんが彫刻部門で入賞されました。武内さんは、10月24日(日)の表彰式で表彰されました。

# 第53回「新潟市美術展」入賞作品紹介

## 文芸欄

### 小須戸地区図書室 新刊案内

#### 【一般書】

- 『兇人邸の殺人』 今村 昌弘/著 (東京創元社)
- 『霧をはらう』 栗井 脩介/著 (幻冬舎)
- 『シークレット・エクスプレス』 真保 裕一/著 (毎日新聞出版)
- 『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』 佐藤 愛子/著 (小学館)
- 『岩合光昭み〜んな元気ネコ ニッポンの猫写真集』 岩合 光昭/著, 猫びより編集部/編集 (辰巳出版)
- 『医師が教える薬のトリセツ』 橋本 将吉/著 (自由国民社)
- 『魔法のクローゼット 50代になった娘が選ぶ母のお洋服』 くぼしまりお/著 (KADOKAWA)
- 『あたらしいお金の教科書』 新井 和宏/著 (山川出版社)

#### 【児童書】

- 『せんろをまもる! ドクターイエロー』 鎌田 歩/さく (小学館)
- 『このかみなあに? トイレペーパーのはなし』 谷内 つねお/さく (福音館書店)

### 秋葉区健康福祉課「健康ひとロメモ」

#### ◆インフルエンザについて◆

- ・主な感染経路は飛沫感染や接触感染です。
- インフルエンザの症状について
  - ・38度を超える高熱、悪寒、頭痛、関節痛などの症状がでます。これらの症状が急激に出て、普通の風邪より症状が重いという特徴があります。
  - ・季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は症状が似ているため鑑別が難しいです。まずは、自己判断せずに医療機関に相談、受診をしてください。
- インフルエンザ予防接種、予防について
  - ・予防接種を受けても、100%感染を予防することはできませんが、かかっても症状が軽く済む、重症化を防ぐ効果があります。
  - ・マスクの着用、うがい・手洗い、換気、適度な湿度を保つ、バランスのよい食事や十分な睡眠も大切です。

短歌	川柳	俳句
父の歳母の歳をも超えて来し 指先染めて芋茎の皮むく 赤とんぼ山からおりて秋の空 うろこ雲見て秋深まりぬ 山好きの脚恨めしと涙声 義妹は弟の呆気知らせくる つくばいに雀連れだち水飲み 我れもつられて茶を注ぎ	ススキ揺れトンボ飛びかう秋日和 まねっこのゴーヤ十年豊作に 豊作と言って人生終わりたい 豊年の米一と粒が輝いて 豊作もマスキの体ふとり過ぎ 豊作のかげに農家の苦勞あり 豊作の落ち穂に白鳥が来る 豊作もマスキの体ふとり過ぎ	身にしむや卒寿の夫の手の細さ 帰来ぬ人待ちわびる十三夜 菊花展笑顔こぼれし鉢並ぶ 美しいいと茄子漬尻よりかぶりつく 風に音身に沁む今宵星光る ほほづきの朱きを抱きよ友来る 絵に描いたやうな山の端望の月 閉校の黒き記念碑赤とんぼ
こみけ	奉和崇	馬場綾子
高橋	会田科	風間幸子
玲	保科志	中野太
久保ミネ子	増井都留	吉澤松子
	能登としお	長澤ゆり
	浄登崇	本多玲子
	吉澤文子	間野えり

題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、11月26日(金)までに小須戸地区公民館へ。(※投稿が21句を超えた場合は先着での掲載となります。)※次の締め切りは印刷業者の年末年始の休業の都合上12月17日(金)となります。ご理解の程、よろしく願いいたします。

## 知学(地学)健康ウォークが開催されました

10月23日(土)、山の手・小須戸コミ協、小須戸スポーツ振興会の共催で、第4弾となる「知学(地学)健康ウォーク」が行われました。参加者は35名でした。今年は「大沢・鎌倉」編ということで、ガイドの横山正志さん、高野豊さんより各所の謂れ等を解説いただき、①天ヶ沢の感応寺の「南極の石」→②花の湯館脇の鉱泉湧き出し→③大沢の神明宮→④伝兵衛沢(番次郎坂)の石油井戸跡→⑤屋敷神→⑥鎌倉の神明宮→⑦江戸時代の鎌倉出身の関脇「御所車関」を地蔵として祀った田上町湯川の安龍寺→⑧辻堂地蔵尊、大峯山→⑨元小須戸町の配水所と⑩金毘羅大権現は荒天により省略)→⑪紙屋沢仏路線の起点を巡り、約3時間、5キロを完歩しました。



大沢神明宮で説明を受ける参加者



安龍寺山門での集合写真

### 知学(地学)健康ウォーク

地域の知られていないお宝探検!! 2021  
「大沢・鎌倉」編

【最明寺時頼と鎌倉】  
時は歴々の昔、鎌倉の取揚石という処に生まれ、さもなつかしそにあたりの風景を眺められる一人の僧がありました。これを誰であろう時の人心を察せんものと、廻る途次、鎌倉の木で知られる北条時頼公でした。「あゝ、良くも似たる風景かな、我が鎌倉の相模灘をのぞみ、富士の高根を仰ぎみるようだ」と時頼の英姿を眺め一首の歌をよまれた。「蘆の葉の風のまにまにうねり来てながめもあかぬ鎌倉の湯」それ以来この里を鎌倉という様になったといわれています。

主催 山の手コミュニティ協議会  
小須戸コミュニティ協議会  
小須戸地区スポーツ振興会  
※この事業は新潟市の補助事業です

上記のマップは、小須戸まちづくりセンター等に設置しています。※今回散策した箇所については、私有地や危険な場所もありますのでご注意ください。

編集委員のつぶやき 「公民館報アーカイブス」を、懐かしいなあ!こんなことがあったのか!と見ていると、知っている人が載っていたり自分も写っていたり、ついつい時間も忘れページをめくってしまいます。是非みなさんもご覧になってはいかがでしょうか(お)